



石川県 健民運動

かわら版

《25. 4. 30第204号》



4月号

桜・大桑簡易グラウンド・金沢市 (4月4日)

毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～

鼓動 「マレットゴルフ」というスポーツをご存知ですか？
石川県マレットゴルフ協会 理事長 野村 忠宏

特集 平成25年度健民運動主要事業（案）
健康体力づくり活動の推進
環境・文化活動の推進
青少年健全育成活動の推進
青少年ボランティアセンター事業

健民運動活動紹介・奨励コーナー

第22回石川県民スポーツ・レクリエーション祭

5・6月の健民運動カレンダー

「あいむ」だより

薫風 金メダルの価値 石川県体育協会 前事務局長 寺内 泰良

鼓 動

石川県マレットゴルフ協会
理事長 野村 忠宏

「マレットゴルフ」というスポーツをご存知ですか？

マレットゴルフとは、スティックとボールを使って、決められた打ち出し地点からホールへ、できるだけ少ない打数で入れることを競うスポーツです。いつでも、だれとでも気軽にプレーができるとともに、適度な健康づくりの運動の要素を有することから、生涯スポーツとして脚光を浴びています。

石川県マレットゴルフ協会は、平成9年に設立された団体です。石川県内では金沢市、白山市など5箇所に競技場があり、「いつでも、だれでもが気軽に参加し、楽しむマレットゴルフ」をキャッチフレーズに、毎年プレー人口が増加しています。

協会では、年間約30回の大会を開催しています。会員の方々は、地元の大会をはじめ県外で行われる大会にも積極的に参加し、交流の輪を広げています。

昨年は、6月に新潟県魚沼市で開催された「北信越大会」と10月に岩手県花巻市で開催された「厚生労働大臣杯」に参加しました。いずれの大会も全国から約300人の選手が結集し、緑の自然と爽やかな日差しの中で、マレットゴルフを楽しみながら、再会を喜び、交流を深めました。一方、県内では「県民体育大会」「太陽と緑に親しむ健民祭」「県民スポーツ・レクリエーション祭」などに参加しています。

今年度は、2年後に迫る北陸新幹線開業を視野に、北陸・信越5県が参加する北信越マレットゴルフ選手権大会(白山市開催)や全国から参加する「厚生労働大臣杯」(金沢市開催)など、今後石川県への誘客につながる大会を企画しました。また、県内の活動としてマレットゴルフ競技場の整備と拡大に力を入れ、誰もが気軽に楽しめるよう普及活動に取り組んでいきます。

石川県マレットゴルフ協会では、平成24年4月にホームページを作成しました。協会の概要と活動をはじめ、コース紹介や初心者教室へのお誘いなど、きめ細やかな情報発信をしています。今後もマレットゴルフを通して、人々との絆を大切にしながら、地域社会に貢献していくことに努めていきたいと思えます。

※石川県金沢市マレットゴルフ協会ホームページ <http://www.kanazawa-mga.jp/>

事務局：〒920-0942 金沢市小立野1丁目7番1号

TEL 076-221-7736 FAX 076-221-9044 E-mail : mgishikawa@m3.spacelan.ne.jp



マレットゴルフ 金沢市専光寺ふれあいの森ゴルフ広場



子どもマレットゴルフ 金沢市キゴ山

特集

平成25年度 健民運動主要事業（案）

新年度始めの特集は、5月16日（木）に行われる石川県健民運動推進本部会に提案される今年度の主要事業案の一部をお知らせします。

1 健康体力づくり活動の推進

暮らしのなかで常時体育に親しむ運動を展開し、明朗で体力と気力に富む人づくりを推進します。

第40回太陽と緑に親しむ健民祭（体力づくり県民大会）

9月23日（月・秋分の日）を中心に、子どもから高齢者まで、だれもが参加できる各種スポーツ大会を開催し、県民が健康体力づくりに親しむ機会を提供します。西部緑地公園陸上競技場で総合開会式を行い、県内各地で15種目以上の大会を実施します。



太陽と緑に親しむ健民祭「健康クラブ交歓大会」

健康・体力づくり日常化運動

◇歩こう走ろう強調月間

5月、10月を「歩こう走ろう強調月間」とし、歩こう・走ろう運動の普及を図るためそれぞれ精勤賞を設けています。

◇美しい石川を歩く

健民運動の「ふるさと探勝50選」中、自然豊かなコースを歩きます。今年度は世界農業遺産に指定された能登の里山里海を珠洲岬自然歩道で満喫します。



県歩こう会連絡協議会の活動

◇健康わくわく出前講座

出前講座の対象を拡大し、子どもから大人まで、身体を動かすことの楽しさを体験し、自らの健康・体力づくりの一層の推進を図ります。



健康体力づくり出前講座 H24. 10. 26

体力づくり運動推進事業

◇健康・体力づくり指導者講習会

生涯をとおして生きがいのある生活を送れるよう、「健康・生きがいづくり講座」として、健康体力づくりに関わる指導者やリーダーを養成して健康体力づくりの一層の推進を図ることをねらいに、3月に実施します。市町の健康体力づくり担当職員の方や健康クラブ、老人クラブ等のリーダーや指導者が対象です。



健康体力づくり指導者講習会 H25. 3. 8

2 環境・文化活動の推進 H25年度(案)

地球にやさしい住みよい生活環境をつくる運動を展開し、環境配慮型社会への移行を推進するとともに、地域の文化遺産や家族で培われてきた生活文化を継承発展させることを通じて、豊かで活力ある郷土づくりを推進します。

生活を花と緑で包む運動



13回連続で最優秀賞受賞の中能登町立鹿島中学校

◇ 第49回花いっぱいコンクール

「花いっぱい運動」が県内全域に広がることを願い、49回目の花壇づくりコンクールを、9月に実施します。奮ってご応募ください。締め切りは8月19日(月)です。また、11月に生活を緑で包むキャンペーンを実施し、11月17日(日)に県庁で「花いっぱいのつどい」を開催します。

野鳥に親しむ運動



今年度のお宿シール

◇ 第42回ふるさとのツバメ総調査

毎年5月の愛鳥週間(5月10日～16日)を中心に、生活環境を見つめ、自然を愛護する心を育むことを目的として、県内の小学校6年生の協力を得て実施します。

<ツバメのお宿シール原画展>

開催期間 5月9日(水)～5月30日(水)

開催場所 県庁行政庁舎19階展望ロビー交流コーナー

※ 今年の「ツバメのお宿シール」は、金沢市立小坂小学校6年(H24年度)の西村亮平さんの原画をもとに完成したものです。

校6年(H24年度)の西村亮平さんの原画をもとに完成したものです。

<日韓ツバメ交流事業> 昨年度交流が始まった韓国慶尚南道の小学校との交流を推進し、夏には県内の小学生と先生が韓国でツバメキャンプに参加する予定です。

健民桜名所づくり運動



桜の保全管理講習会(小松市)

◇ 桜の保全管理講習会

昨年3月に桜植樹10万本達成記念として健民桜名所づくり運動で植樹した桜の写真を掲載した記念誌を発行しました。この運動で植樹した桜がさらに美しく成長するよう、桜の管理技術の向上を図る「桜の保全管理講習会」を11月から3月にかけて県内2～3箇所で開催します。桜の専門家による講習会と実際に植樹されている桜の樹木で剪定、施肥等の技術を学びます。

絵本ホームライブラリー運動

絵本をとおして、親子の対話の場を広げることを目的に、県内各所に設置された「絵本センター」関係者が一堂に会して交流する、「絵本センターのつどい」を7月に、金沢市内で開催します。



絵本センターのつどい 地場産業振興センター

募集 ふるさと文化再発見事業

地域に埋もれた伝統的催事や史跡、偉人、民話等の文化的・歴史的な地域資源を復活させ、次世代に伝承する事業に助成します。

平成25年度ふるさと文化再発見事業実施要領

1 事業の目的

地域団体等が、地域に埋もれた伝統的行事や史跡、偉人、民話等の文化的・歴史的な地域資源を復活し伝承する事業に助成することで、県民がふるさと文化の継承とふるさとに対する愛着、ふるさとへの誇りを育むことを目的とする。

2 助成の対象となる事業

- (1) 地域に埋もれた地域固有の伝統的行事（催事、芸能、風俗、風習、伝承遊び、祭り等）を復活し伝承（伝承者の育成、記録保存など）する事業
- (2) 地域に埋もれた地域固有の史跡や歴史上の人物に関することや民話、言い伝え等を復活し伝承（調査研究した成果を伝える活動、伝承者の育成、記録保存など）する事業

3 事業実施に当たっての留意点

- (1) すでに復活した伝統的行事や調査済みの文化的・歴史的資源は除く。
- (2) 幼児や青少年等若年世代の参加をもって、伝承されるようにすること。
- (3) 調査研究した成果物（報告書等）を作成するだけの事業は除く。
- (4) 今後も継続的に行われること。（復活するだけの事業は除く。）
- (5) 宗教活動に関係する伝統的催事は対象としないが、文化的・歴史的価値の極めて高いものについてはこの限りではない。

4 助成の対象となる経費

- (1) 報償費及び旅費（講師等の謝金及び旅費（交通費、宿泊費））
- (2) 需用費（原材料等の購入費、印刷製本費、消耗品費、修繕費等）
- (3) 役務費（通信運搬費、会場設営費、保険料、広告宣伝費等）
- (4) 使用料（機器、機材、会場等の借上げ経費）
- (5) 備品購入費（実質耐用2年以上のもので購入額が2万円以上のもの）

5 助成対象者

地域団体（公民館を利用する団体やサークル、町内会、婦人会、子ども会等）、NPO、ボランティア団体、地域住民（学生含む）が主体的に参加する実行委員会又はグループ。ただし、政治活動又は宗教活動を行うことを目的とする団体は除く。

6 助成額

1事業につき助成対象経費の2分の1以内の額で、上限は40万円とする。

7 提出期限(厳守のこと)

平成25年5月27日（月）

※ 事業実施期間は、平成25年7月から平成26年3月14日（金）までとする。

8 選考

選考委員会で応募案件を審査し、助成対象事業（対象経費を含む）を決定する。



三木発見!! よみがえれ地域の宝事業



月津校下・史跡・遺跡めぐりウォーク



今江大獅子舞の復活と伝承

H24年度に助成した3つの事業

3 青少年健全育成活動の推進 H25年度(案)

青少年の自発活動を促し、健全な仲間づくりを進め、地域社会で住みよい社会づくりに進んで参加する気運やボランティア精神豊かな、国際感覚を身につけた活力に富む青少年の育成を推進します。

青少年自立活動事業



少年の主張石川県大会 H24. 9. 29

◇ 少年の主張大会の開催

中学生が日常の体験から学んだことを自分自身のことばで発表する「少年の主張大会」を各地区で実施し、県大会は9月28日(土)に開催します。

◇ 「家庭の日」絵画・ポスター・作文募集

あたたかい家庭づくりを目指して、子どもたちから家庭に関する絵画・ポスター・作文を募集します。

子ども会運動推進事業

子ども会が、花づくりやクリーン活動などの社会参加活動を実践するために必要な、安全教育や指導者講習会に係る経費を助成します。

子どもドリームフェスティバル事業



ドリームパワーdeジュニア☆RDT H25. 1. 20

◇ 第16回子どもドリームフェスティバル

自発的で創造性豊かな青少年の育成を目的として、子どもたちが地域の人とともに夢を実現する「第16回子どもドリームフェスティバル」を実施します。

- ① みんなでかなえられる「夢」(2人以上)
- ② 今年中にかなえられる「夢」(12月までに実現)
- ③ 石川県内でかなえられる「夢」の、3つのルールで募集します。締切は5月31日(金)必着。

応募があった「夢」の中から選考して「活動経費の一部」を援助します。専門家や大人のドリームサポーターと一緒に実現に向けて頑張ってください。「夢」の体験発表会はH26年1月19日(日)県立音楽堂邦楽ホールで開催の予定です。

きみたちの「夢」の実現を支援します

第16回 子どもドリームフェスティバル

子どもの団体をお世話する大人からの応募もOKです

きみの 夢 はどんな夢?

友だちやなかと「夢」のアイデアを考えてみよう！応募するときは、3つのルールを守ってね。

- ① みんなでかなえられる「夢」(2人以上のグループで応募しよう)
- ② 今年中にかなえられる「夢」(12月までに夢を実現するために計画をたてよう)
- ③ 石川県内でかなえられる「夢」(夢のステージは石川県内にいるあるよ)

夢の応募

夢の応募用紙で、郵送、ファクシミリ、メールなどから応募してね
応募締切は5月31日(金)必着

夢の決定

応募があった夢の中から、いくつかの夢を選びます。
決定は7月10日(日)お楽しみに!

夢の応援

さあ、いよいよ夢に向かって活動をはじめよう！ドリームサポーターといっしょにがんばろう！
活動経費の一部を援助します!

夢の実現

それぞれの地域で夢を実現、みんなに感謝しよう!

「夢」の体験発表会は県立音楽堂邦楽ホール
平成26年1月19日(日)予定

先生とおうちの方へ

ひとつの目標に向かって頑張る喜び、仲間と話し合い、助け合い、協力する心がたくましく育ててくれる仲間がいる。先輩から後輩へ伝わる。そして、その心も後輩まで受け継がれる。思い思いに心を寄せ、話し合ったこと、そして、その心によってドリームフェスティバルが実現する。そして、その心によってドリームフェスティバルが実現する。そして、その心によってドリームフェスティバルが実現する。

夢の体験発表会

石川県民運動推進本部

〒920-0808 石川県金沢市1丁目1番地(県立音楽堂内)
TEL 076-225-1365 FAX 076-225-1363
E-mail: dream@pref.shikawa.lg.jp
URL: http://www.pref.shikawa.lg.jp/seisaku/kouryu/

石川県民運動推進本部

いしかわ若者みらい塾

若者たちが、積極的に、創造力豊かに活動することを促進するため、自分自身や地域社会の課題を考え、将来のビジョンを思い描くワークショップ「いしかわ若者みらい塾」を実施します。

4 青少年ボランティアセンター事業 H25年度(案)

青少年ボランティアの登録、紹介等

市町、関係団体などを通じて活動しているボランティアグループを調査し、学校や市町等に活用してもらえるよう、結果を「いしかわの青少年ボランティアグループ名簿」にまとめて配付します。また、併せて模範となるような優れた活動を多くの方々を知っていただくため、青少年ボランティア賞を受賞された皆さんの活動の様子をとりまとめた「広めよう！ふれあいの輪」を作成し、県内の学校を中心に配付します。



青少年ボランティア顕彰事業

地域において、ボランティア活動に一生懸命頑張る、他の模範となるような優れた行為や活動を実現し、ひたむきに努力している青少年または青少年団体の功績を顕彰します。

地域や学校で、継続的に奉仕活動やボランティア活動を実施している子どもたちや青少年の個人の方または団体を顕彰して、ボランティア活動を奨励するためにも、ぜひご推薦をお願いします。



県庁での表彰式 H25. 1. 17

石川県健民運動推進本部会・表彰式 を開催します。

◇ 平成25年度 本部会・表彰式 日程

日時	5月16日(木)
	13:30~14:00 石川県健民運動推進本部長表彰式
	14:00~15:30 石川県健民運動推進本部会
場所	石川県庁行政庁舎 11階 1105会議室



平成24年度 健民運動本部長表彰受賞者の方々



平成24年度 本部会 県庁1105会議室 5. 18

健民運動活動紹介・奨励コーナー

平成25年度

花いっぱい運動打合せ 開催



1312会議室 H25.3.26

健民運動推進本部は、去る3月26日(火)、県庁13階1312会議室において、今年度実施する「花いっぱい運動」についての打合会を実施しました。会議では49回目を迎える「花いっぱいコンクール」の実施内容及び審査日程等が審議され、現地審査を9月16日(月)から21日(土)までの6日間とし、総合審査を10月11日(金)に実施すること及び、展示会や表彰式を行う「花いっ

ぱいのつどい」は、11月17日(日)に県庁19階展望ロビーで実施することなどが決められました。また、優秀花壇をオープンガーデン化して、花壇づくりの参考とすることなどの提案があり、検討を進めることといたしました。ご出席の皆さんは、石川花の会の中堀宏昭会長、土屋照二副会長、村上吉春副会長、大橋憲三、倉ひとみ、中田實、末永由紀子、宮下正司の各理事の8名でした。

県歩こう会連絡協議会

桜とお見合いウォーキング大会 開催



谷本本部長の激励 H25.3.30



歩こう会金沢支部の山本理事の発声で出発 H25.3.30

県歩こう会連絡協議会(中谷喜和会長)は3月30日(土)、結成10周年の記念植樹を行った津幡町の石川県森林公園で定期総会と記念のウォーキング大会を開催しました。公園のインフォメーションセンターで10時から行われた開会式では、来賓の健民運動推進本部本部長の谷本正憲石川県知事が「10年前の1.5kmをともに歩いた思い出」を交えて、参加した皆さんに激励のエールを送られました。当日は、石川県中央歩こう会など金沢支部と能登支部の14の歩こう会から約100名が参加して、4.5kmの早春の里山ウォークを満喫しました。

ふるさと文化再発見！ 今江大獅子舞が正式復活

4月7日(日)、小松市今江町の今江春日神社の春季例大祭が始まり、町内を練り歩く大獅子舞が27年ぶりに正式に復活しました。今回の今江大獅子舞は健民運動推進本部が平成24年度の「ふるさと文化再発見事業」で法被や笛、獅子頭の修復などを「今江獅子舞保存会(川端徳治会長)」に助成して実施に漕ぎ着けたもので、生憎の雨の中、20代の若衆約15人が朝7時から夕方まで町内の各家々をまわり、勇壮な獅子舞を披露しました。9時には、今年「初老」を迎える余助さん方に餅搗きに集まった同年代の30人を前に祝福の獅子舞を披露しました。春日神社ではこれに平行して地区の皆さんによる清掃奉仕が実施され、4月10日(水)には大獅子舞が奉納されました。



氏子総代を中心に祭礼を迎える準備



余助さん方での獅子舞



修復された獅子頭を乗せる台車を前に

平成25年度 石川県スポーツ少年団 総合開会式

4月6日(土)、いしかわ総合スポーツセンターにおいて、県スポーツ少年団の総合開会式が開催されました。式では池野忠副本部長の開会宣言に続いて、「国歌」とスポーツ少年団の歌「みどりの朝風」を全員で斉唱しました。この後、柱山嗣廣本部長があいさつされ、健民運動推進本部の上田事務局長が、谷本正憲本部長の激励のメッセージを披露しました。知事のメッセージでは、国民栄誉賞を受賞する松井秀喜さんの業績を紹介して、「スポーツマンシップを育むことの大切さ」を述べられました。当日は17市町からスポーツ少年団の団員や指導者など約1,300名が参加し、日本スポーツ少年団50周年記念表彰なども行われ、団員の皆さんは新学期を前に、スポーツや仲間との交流に取り組む気持ちを新たにすることができました。



堂々の入場行進



表彰の伝達



代表の宣誓と運動適性テスト

新加盟団体 紹介 明るい社会づくり運動いしかわ

3月22日（金）県庁で開催した平成24年度青少年健全育成活動推進委員会で、新たに加盟申請があった「明るい社会づくり運動いしかわ（庄田利男会長）」の健民運動推進本部への加盟が承認されました。このほど同団体の事務局長永原伸一郎さんから、活動を紹介するメールが届きましたのでご紹介します。

明るい社会づくり運動は、昭和44年に人々の善意を結集して草の根の運動を展開するボランティア団体として設立されました。石川県組織は昭和47年に設立され、平成19年に現在の「明るい社会づくり運動いしかわ」（略称：明社）となりました。県内には能登、金沢、加賀の3つの地区明社があり、活動を展開しています。活動内容は、紙細工や色いろな体験を通した青少年健全育成、環境美化活動、福祉施設慰問、献血、災害ボランティア、各種イベントのお手伝いなど、さまざまな活動をしています。あまり目立たない地味な活動が多いのですが、少しでも地域や世の中が明るく住みやすくなるように、これからも頑張っていくしますのでよろしく願いいたします。



親と子のクリスマスの集い H24. 12. 9
県女性センター 100名以上の親子が参加



100万人のゴミ拾い H24. 5. 3
こなん水辺公園 約60名が参加

参加者募集 新規 ほっと石川ワールドカフェ

おいしいお菓子を食べながら、いろいろな人と楽しく語り合いませんか。



第1回・テーマ「ほっと石川」

石川県で生まれ育った人も、県外から石川県へ進学や就職した人も、石川のこと、ほっと(hot)に語り合おうよ。新しい発見、新しい出会い。あったかハートの仲間をふやそう。

- 〈参加者募集〉 ほっと石川ワールドカフェに参加する学生や若者を募集します。
18歳以上30歳未満の人ならどなたでもどうぞ！
- 開催日時 6月27日（木）19：00～20：45（受付18：30～）
場 所 石川県NPO活動支援センター「あいむ」
（金沢市香林坊2丁目4番30号：香林坊ラモーダ7階）
- 募集人数 30人（先着順）
- 応募方法 氏名・年齢・所属・性別・電話番号を下記まで。

〈お申し込み・問合せ先〉 石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1-1 石川県 県民交流課内
☎076-225-1365 FAX 076-225-1363 E-mail kouryu@pref.ishikawa.lg.jp

参加しましょう！ 第22回 石川県民スポーツ・レクリエーション祭

◇ 5月の開催市町・期日・大会名・会場・主管団体

開催市町	期日	大会名	会場	主管団体
金沢市	5月3日(金・祝)	ココナ春季大会	金沢市総合体育館	NPO法人ココナススポーツクラブ
	5月11日(土)	ペタンク大会	まめだ簡易グラウンド(A面)	県ペタンク協会
	5月18日(土)	たのしいリズムダンスの集い	金沢勤労者プラザ多目的室	県リズムダンス協会
	5月19日(日)	年齢別バドミントン大会	金沢市宮城東市民体育館	県バドミントン協会
		ふれあいオリエンテーリング大会	奥卯辰山健民公園管理事務所前	県オリエンテーリング協会
		スイミングフェスタ	いしかわ総合スポーツセンター	県水泳協会
	5月26日(日)	ファミリーサイクリング大会	まめだ簡易グラウンド～松任海浜公園	県サイクリング協会
マレットゴルフ大会		金沢市専光寺ふれあいの森	県マレットゴルフ協会	
かほく市	5月19日(日)	インディアカ大会	河北台健民体育館	県インディアカ協会
白山市	5月19日(日)	ウォークラリーin鶴来	石川県立白山青年の家	県レクリエーション協会
		ファミリーサイクリング大会	まめだ簡易グラウンド～松任海浜公園	県サイクリング協会
野々市市	5月19日(日)	エアロビック大会	野々市市スポーツセンター	県エアロビック連盟
		武術太極拳大会	野々市市民体育館	県武術太極拳連盟
	5月26日(日)	トランポリン・シヤトル大会	野々市市民体育館	県トランポリン協会
津幡町	5月26日(日)	みんなのスポーツ「みんなで一しょにドッジビー」	津幡町総合体育館	おもしろげん
宝達志水町	5月26日(日)	ターゲット・バードゴルフ大会	志雄運動公園野球場	県ターゲット・バードゴルフ協会

5・6月の健民運動カレンダー

H25.4.26現在

5 / 1(水) 白山市立松任小学校「ツバメ学習会」
会場：白山市立松任小学校（白山市）
主催：石川県健民運動推進本部

5 / 10(金) 第67回愛鳥週間
～ 16(木) 会場：国内・県内全域
主催：(公財) 日本鳥類保護連盟・石川県環境部自然環境課

5 / 10(金) 第42回ふるさとのツバメ総調査
～ 16(木) 調査範囲：県内全域
主催：石川県健民運動推進本部

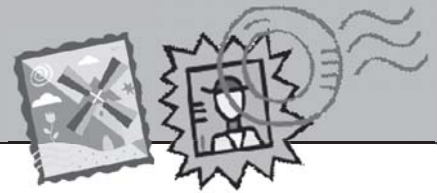
5 / 11(土) 第35回石川県スポーツ少年団軟式野球交流大会
～ 6 / 9(日) 会場：加賀市・かほく市・白山市・野々市市・津幡町・穴水町
主催：石川県スポーツ少年団

5 / 16(木) 石川県健民運動推進本部長表彰式・石川県健民運動推進本部会
会場：石川県庁行政庁舎 11階1105会議室（金沢市）
主催：石川県健民運動推進本部

5 / 16(木) 第18回石川県能登地区健康クラブ交歓大会
会場：穴水町営陸上競技場
主催：石川県健康クラブ協議会・石川県健民運動推進本部

6 / 27(木) いしかわ若者みらい塾 第1回「ほっと石川ワールドカフェ」
会場：石川県NPO活動支援センター「あいむ」香林坊ラモーダ7階
主催：石川県健民運動推進本部

「あいむ」だより



* 収集物（4月分） *

〈使用済み切手など〉 総務課、管財課、税務課、県民交流課統計情報室、国際交流課、生産流通課、経営対策課、農業安全課、水産課、石川県東京事務所、犀川河川愛護会、ことぶき13期会、匿名の方3件の計15件。ご協力ありがとうございました。

ご提供いただきました使用済み切手、書き損じはがきにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

お知らせ

「企業×NPO 物品マッチングシステム『これDo?』」についてのお知らせ

企業×NPO物品マッチングサービス「NPOさんこれDo?」を活用しませんか。

NPOが求める備品について企業の皆さんから提供を受け、「あいむ」がその仲介を行うことにより、NPOの公益活動と企業の皆さんの社会貢献活動を支援します。

NPO、ボランティア団体の皆さん、活動に必要な備品を「これDo?」でそろえませんか。

詳しくは <http://www.ishikawa-npo.jp/koredo/>
この事業は石川県が（公財）石川県県民ボランティアセンターへ委託して実施しています。

〈問合せ先〉

石川県NPO活動支援センター

金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階
TEL 076-223-9558 FAX 076-223-9559
URL: <http://www.ishikawa-npo.jp/koredo/>

専門家の「NPO個別指導」に助成します！

アドバイザー（会計、税務、労務、登記などの専門家）からの実地指導経費を助成します。

対象者： 県内に事務所があるNPO

（任意団体OK）

対象経費： アドバイザーの謝金及び交通費

補助金額： 対象経費の3分の2以内

（上限は2万円）

〈問合せ先〉石川県NPO活動支援センター

金沢市香林坊2丁目4番30号

香林坊ラモーダ7階

TEL 076-223-9558 FAX 076-223-9559

関係図書貸出

当センターでは、図書の貸し出しを行っています。（一部閲覧資料を除く。）

3冊まで2週間借りられます。

どうぞご利用ください。

石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階
TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559 <http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料 無料）
お問合せ、ご予約は上記「石川県NPO活動支援センター（あいむ）」まで、
お気軽にどうぞ。



香林坊地下駐車場をご利用ください。駐車料金を助成しています。

薫風

金メダルの価値

公益財団法人 石川県体育協会
前事務局長 寺内 泰良
(県立武道館館長)



平成24年9月10日、金沢市の武蔵ヶ辻から香林坊にかけての国道157号線の沿道は5万人を超える人々で溢れかえっていた。

ロンドンオリンピック柔道女子57kg級で見事金メダルを獲得した松本薫選手の凱旋パレードが行われたためだった。

やはり、金メダルの効果は大きいと感じた。

これが銀メダルや銅メダルならこれだけの人が集まっただろうか。やはり一位である金メダルの力だと感じていた。

それでは、金メダルとはいったい何だろうか。

今までは「勝つこと」に目標を置くと、よく「勝利至上主義だ。」と批判をされてきた。しかし、今ではこの言葉はもはや死語となってきた。

現在の日本のスポーツ界は「フェアプレーの精神」が第一義としてあり、その精神にもとづいて競技者は勝利を目指すことが一番大切なことだと教えている。

二位の者が一位になるには一位の背中を見て、追い越すにはどうすればよいかという練習の具体的な目標が設定でき、それを完璧に実行すれば勝利の確率は高くなる。

しかし、一位の者は二位の者に追い越されるのではないかと絶えず不安に駆られながら、次も一位になることを目指している。食事中でも風呂の中でも四六時中連覇することを夢見て「何に勝つのか」という具体的な目標が見えないまま、自らが設定した目標に向かって研鑽し練習に励んでいるのだ。

よくいわれることだが、100点と99点の違いは1点である。しかし、100点は150点の実力があっても、評価は100点満点であるから、この50点の中身には満点を取った者にしか理解できない領域が存在するのだという。

世界の頂点に立った者にしか分からない領域の存在。その未知の領域を知るには「フェアプレーの精神」を通して人間性に磨きをかけ、更に勝利に向かってひたむきに努力する日々が必要である。そして、心身ともに鍛えられた競技者から滲み出るプレーの一つ一つに、多くの人々が感動を覚えるのだ。

最後まで勝ち残った選手には150点の領域を味わってもらい、それを後世に伝えることが金メダリストの宿命であり、その競技の更なる発展に繋がっていくものと確信している。

毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

発行：石川県健民運動推進本部



〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366

石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット

健民運動

検索



QRコード

twitter @ kenmin_undou

E-mail kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp